



コンピュータ室にはOAルーバ付器具を使用



音楽室の照明



普通教室のHf32W黒板灯



厨房内調理室の照明



鍋の上にある照明器具は攪拌用の棒による破損を防ぐため、特注ガードを使用



放送室内にあるスタジオ照明



■施工物件
札幌市立平岸中学校

■建物の概要

所在地：札幌市豊平区平岸1条21-3-1

延床面積：6,341.26㎡

構造・規模：RC造・地上3階塔屋1階建

電気設計：(株)北日本技術コンサル

施工/建築：札幌土建・菱中・板谷

・第一・丸正葵特定共同企業体

/電気：太陽・三新・消防機材特定共同企業体

竣工：平成16年3月



廊下の照明



廊下ホールには27Wコンパクト形蛍光ランプダウンライトを設置

明るい校舎に、生徒も先生も大満足です。



札幌市立平岸中学校 校長
渡辺 哲也さま



札幌市立平岸中学校 教頭
武田 隆二さま

(渡辺さま)

当校は昭和22年の開校以来、何度か校舎の建て替えや増改築を行ってきましたが、今回は体育館以外を全面的に建て替えました。おかげ様でたいへんきれいで明るい校舎となり、生徒たちだけでなく先生方もみな喜んでます。全体的に広々と余裕があり、明るく開放的なのがいいですね。

(武田さま)

新校舎が完成して1年少々経ちましたが、新しいので気持ちがいいせいか大事に使っているようで、きれいな学校が保たれています。特に廊下は片側がすべて窓なので、明るくて開放感があると好評ですね。



北海道/札幌市
太陽電設株式会社

■会社のプロフィール

所在地：札幌市中央区北2条東9-91-10

従業員：23名

営業種目：内線工事・発電所工事・変電所工事
・太陽光発電設置・オール電化工事

年間工事高：5億7千万円(平成16年度)

創立年：昭和24年

学校の電気設備工事。



普通教室：32W Hf蛍光ランプ2灯用教室専用器具(直付形)を6台設置している

事前の段取りで、後の変更もスムーズに。

この現場は電気工事では道内初のISO対象現場でしたので、いつも以上に記録を意識した工事になりました。特に気をつけたのは、数量の確認と工程表をしっかり作るということ。表には部屋・器具ごとに数量を記載し、変更があればすぐ反映するようにしました。最初に作る時は大変ですが、それさえ済めば、ここに限らず複雑な現場でも後々の工程で混乱せずすみすみますので。

施工的には、廊下や階段など広々とした空間が多いため、やわらかな印象の器具を使うような提案もしています。例えば廊下ホールには当初ダウンライトは入っていませんでしたが、それだとせつかくの空間が暗く感じてしまうため、こちらから設置を提案し今の形になりました。

太陽電設(株)
工務部 工務第1グループ
課長代理(内線担当)
伊勢 公志さま



「お客様に信頼される技術力を持つ」がモットーです。

弊社はもともと、戦後まもない昭和24年に道内の水力発電所を造るために設立されたのがはじまりです。

そんな弊社のモットーは「お客様に信頼される技術力を持つ」ことです。北海道内で65歳定年制をいち早く取り入れたのも、経験ある人を手放すのは惜しいし、まだまだ頑張ってもらいたいからです。それに、社員を安心させる意味もありますからね。今の時代、社員が一人前になるには10年かかりますので、その間に先輩から技術をどんどん継承してもらうようにしています。もちろん、資格等もできるだけ早く取らせています。会社としても、2003年にISOを取得したりと、お客様からの信頼感を増すための努力は欠かせません。

太陽電設(株)
代表取締役 社長
廣田 凱則さま

